

# 塗装仕様書

塗装略号：DP1 塗装仕様：耐候性塗料塗り（特記）

素材：亜鉛めっき鋼面

部位：屋外

下地調整：RB種 種別：B種

規格：JIS K 5658

セラMフツソ

工程		規格番号	塗料その他	塗付量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗装間隔 (20℃)
下地調整	1	既存塗膜の除去	ディスクサンダー、スクレーパー等により、劣化しぜい弱な部分及び錆等を除去し、活膜は残す。		
	2	錆の除去	ディスクサンダー、スクレーパー等により、除去する。		
	3	汚れ、付着物除去	素地を傷つけないようにワイヤブラシ等により、除去する。		
	4	研磨紙ずり	研磨紙 P240~320で全面を平らに研磨する。	—	—
	5	油類除去	溶剤ぶき	—	—
1	下塗り	JASS 18 M-109	エポマリンGX テクトEPシンナー 100 0~10	0.14	16時間以上 10日以内
2	研磨紙ずり		研磨紙P120~220	—	—
3	中塗り	JASS 18 M-405	セラMフツソ中塗 塗料用シンナーA 100 10~20	0.14	4時間以上 7日以内
4	上塗り	JIS K 5658 上塗り塗料 1級	セラMフツソ 塗料用シンナーA 100 0~10	0.10	—

(注) 1. JASS 18 M-109は、日本建築学会材料規格である。

2. 中塗り~上塗りをコンクリートと同じ塗料で仕上げる場合です。

「塗付け量」と「所要量」について

「塗付け量」は、被塗装面単位面積あたりの塗装材料（希釈する前）の付着質量のことです。

「所要量」とは、被塗装面単位面積あたりの塗装材料（希釈する前）の使用質量のことです。

「所要量」は塗料のロス等を含みますので、「塗付け量」よりも多くなります。

※ 塗付量は被塗物の形状や塗装条件などによって増減することがあります。